

2015年6月26日

各位

すみだ水族館
すみだ作る創るの会 パルティール

～職人の技とすみだ水族館のコラボレーションイベント第二弾～
『パルティール×すみだ水族館 職人と水のいきもの』を開催
7月3日(金)から7月5日(日)の3日間限定で開催

『すみだ水族館』(所在地：東京都墨田区、館長：山内 将生)と、『すみだ作る創るの会 パルティール』(所在地：東京都墨田区、会長：片岡 恭一)は、7月3日(金)～5日(日)の3日間限定で、『パルティール×すみだ水族館 職人と水のいきもの』を開催しますのでお知らせします。本イベントは、2014年10月に東京ソラマチ®5Fの「産業観光プラザ すみだ まち処」で「パルティール×すみだ水族館」のコラボレーションイベントとして初開催されました。今回は、第二弾として『すみだ水族館』を会場に、作品展示とワークショップを行います。

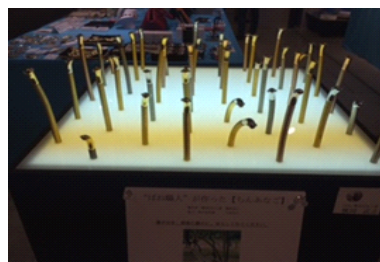
作品展示では、『すみだ作る創るの会 パルティール』のメンバーである、屏風・バネ・桐たんす・鋳物・銚(かざり) 金具・畳・切子・革バッグなどの職人たちが、水族館スタッフから得たクラゲやチンアナゴなどいきもの情報をもとに制作した作品を展示します。

また、『すみだ作る創るの会 パルティール』と町工場などから出される配財(廃材)を生かして地域産業の活性化に取り組んでいる『配財プロジェクト』*が共同で、水族館にいるいきものをかたどったキーホルダーを作るワークショップを開催します。

墨田区の職人たちと水族館とのコラボレーションイベント『パルティール×すみだ水族館 職人と水のいきもの』に、ぜひお越しください。



屏風職人が制作した「クラゲ」



バネ職人が制作した「チンアナゴ」



水族館のいきものをかたどったキーホルダー

以上

※『配財プロジェクト』:地域産業の「廃材」を「配財」に変え、新たなビジネスモデルを創造するプロジェクト <http://haizai.jp/>

- イベント内容について
- 取材について
- すみだ水族館について

＜本件に関するお問い合わせ先＞

すみだ作る創るの会パルティール 会長/片岡 TEL:03-3622-4470
墨田区広報広聴担当/平井・菅沼 TEL:03-5608-6220
すみだ水族館 広報室/近藤・山田 TEL:03-5619-1284

■『パルティール×すみだ水族館 職人と水の生き物』概要

1. 作品展示

『すみだ作る創るの会 パルティール』のメンバーである、屏風・バネ・桐たんす・鋳物・鋳（かざり）金具・畳・切子・革バッグなどの職人たちが、水族館のスタッフから得たクラゲやチンアナゴなどいきもの情報をもとに制作した作品を紹介します。バネ職人（楓岡バネ工業株式会社）が制作した「チンアナゴ」、屏風職人（片岡屏風店）が制作した「クラゲ」、桐たんす職人（株式会社二葉桐工房）が制作した、お腹の部分が引出しになっている「シロワニ」の桐小引出しなど、職人の技とアイデアが凝縮された10作品が揃っています。



屏風職人が制作した「クラゲ」



バネ職人が制作した「チンアナゴ」



桐たんす職人が制作した「シロワニ」



革工芸職人が制作した「ペンギン」



鋳物職人が制作した「ペンギンの足」

2. ワークショップ「配財きらきらアート」

『すみだ作る創るの会 パルティール』と町工場などから出されるの配財（廃材）を生かして地域産業の活性化に取り組んでいる『配財プロジェクト』が共同で、水族館の生き物をかたどったキーホルダーを作るワークショップを開催します。参加者は、区内の工房や工場から得る金属片やカラフルなプラスチック片など、好きな配財を選び型に入れます。そこへ樹脂を流し込み固めると、かわいいオリジナルのキーホルダーの完成です。今回は『すみだ水族館』で人気の「ペンギン」「クラゲ」「シロワニ」「金魚」の型を用意しています。

■開催時間：11時～、13時～、14時～、15時～、16時～（1回の所要時間は30分～1時間程度）

■参加方法：すみだ水族館インフォメーションにて当日受付

■参加費：無料

■定員：各回12名



キーホルダーの型



水族館のいきものをかたどったキーホルダー

■「すみだ作る創るの会 パルティール」概要

墨田区が“付加価値の高い製品を作る技術者”として認定している職人「すみだマイスター」の有志が中心となって、平成11年に結成したものづくりのためのグループ。「パルティール」とは、イタリア語で“出発”“船出”を意味し、「江戸から続く伝統的なものづくりを通して新しい時代という海へと航海に乗り出す」という想いから名付けられている。現在、本会には江戸切子や屏風の表装、押絵羽子板、江戸切子、ばね加工、レーザーアートなど、さまざまな技術を持った12名の職人が所属し、伝統を継承しながらも時代に合った商品の開発と新たな販路の開拓を目指し活動している。また、本会が主催する作品展示会「とき時あーと展」は、平成14年度から毎年、「すみだリバーサイドホール（吾妻橋一丁目23番20号・区役所に併設）」をはじめ、麻布十番や表参道のギャラリー、「産業観光プラザ すみだ まち処」において開催している。

■すみだ水族館 施設概要

施設名称	すみだ水族館				
英名	SUMIDA AQUARIUM				
運営会社	オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：松本 哲男）				
開業日	2012年5月22日（火）				
場所	東京都墨田区押上1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ5F・6F				
営業時間	9時00分～21時00分 ※入場受付は閉館の1時間前まで ※季節による変更あり				
休館日	なし（年中無休）※水族館のメンテナンスやイベント等による臨時休業あり				
公式ホームページ	http://www.sumida-aquarium.com				
料 （消費税込）	【個人のお客さま】				
		大人	高校生	中・小学生	幼児 （3歳以上）
	一般料金	2,050円	1,500円	1,000円	600円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要 ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴の方（1名）は、一般料金の半額				
	年間パスポート	4,100円	3,000円	2,000円	1,200円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要 ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額。				
	【団体のお客さま】				
	一般団体（20名様以上）	1,850円	1,350円	900円	540円
	学校団体 ※引率の教員の方は無料（一部上限あり）	保護者・ 高校生 以上	中学生	小学生	園児 （0歳から 有料）
		1,200円	720円	600円	360円
ア ク セ ス	※学校の行事としてのご入場に際しての適用				
	・東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー」駅すぐ ・東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線・京成押上線・都営地下鉄浅草線 「押上（スカイツリー前）」駅すぐ ※当館には専用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。				
館長兼支配人	山内 将生（やまうち まさお）				
備 考	・全館禁煙 ・給湯シンクを備えた授乳室（計2ヶ所） ・おむつ替えコーナー（計8台） ・盲導犬などの介助犬の同伴可能				